



2020/10

品質管理課 住友

品質管理課 住友です。
品質かわら版、第3回目はモップについてお伝えします。



モップは、ラーグとも呼びます。

モップ(房)を手で絞る。清掃業を初めて経験される方にとっては、非常に驚きがあるかもしれません。中には、モップ絞り器を使わないんですか？と質問される事もあります。プロの世界では、モップを手で絞る機会が非常に多いです。

メリットとしては、絞り具合を調整し、作業に合わせて拭き上げを行うことができます。また、汚れ具合を確認し、モップの房を洗浄する事で常に綺麗な状態で拭き上げを行えます。一方、デメリットとしては、モップに絡まった金属片やガラス片等でモップを絞る際に、手を怪我する事もあります。モップの洗浄は、手袋を装着して下さい。また、モップ(房)はサイズや量(重さ)が多種あります。量が多いものになると、女性では絞りにくい事があり、絞りが甘くなってしまうケースもあります。状況・使用する人に合わせ使い分けを行いましょう。

モップの種類・名称・絞り方・使い方・洗いを正しく覚えましょう。モップも時代と共に進化しています。一昔前では、T字モップが主流でしたが房の交換時では、金具を外し房を固定するため慣れない人は、金具に房が絡んでしまったり、金具が固定できなかつたりと苦労したものです。その後、ワンタッチモップが主流となりました。台木に房が付いていて、モップの柄にジョイントがありそのまま脱着が可能となりました。台木の色を変えることで、作業個所毎に色分によるゾーニングを行い管理を行いやすくなりました。そして、最近ではフラットモップ型が使用されています。モップの房を手で絞る事が無い事で初心者への指導時間を削減出来る事、洗濯機で洗浄し管理で出来る事がメリットと言えます。

①モップの種類



パレンモップ

船の甲板清掃用モップ



T字モップ

モップと台木・金具の3つに分かれている
新しいモップの房を交換する際に時間を要する



ワンタッチモップ

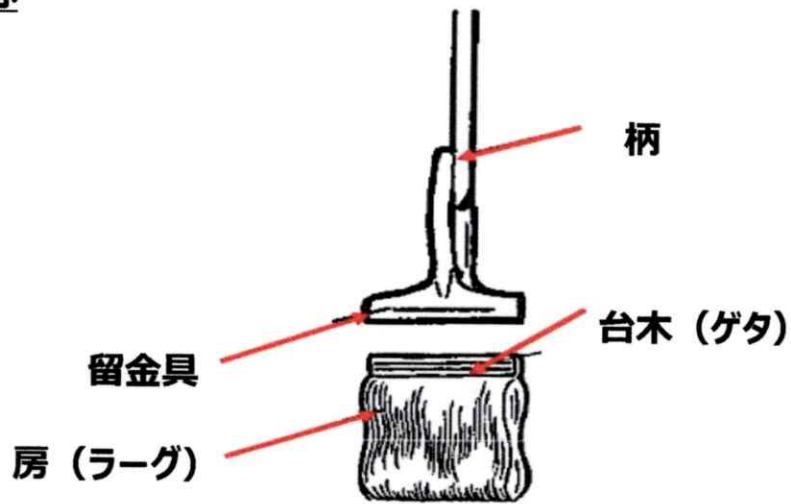
モップ（ラーグ）には予め台木がついている
モップ柄とラーグが瞬時に脱着可能となり、台木の色分けでゾーニングを行える



フラットモップ

パット台に装着し使用します。乾式・湿式と使えるもの、シート状で使い捨てのものがああります。
カラーも増え、作業個所毎にゾーニングを行う事が出来ます。
洗濯機で洗濯を行う事で管理が容易に行えます。

② モップの名称



③ モップ(ラーグ) の絞り方



1:台木を手の平に乗せ、
房を2つに分ける



2:右手の房を内側にねじり、
房の先端が動かぬ様しっかり押さえる



3:左手の房を胸の方向へ上げる事で
てこの原理により、右手の房が絞れる

ポイント



モップの房を丸めて絞ってはいけません



④ モップ(ラーグ)の持ち方



背筋を伸ばし姿勢を正す

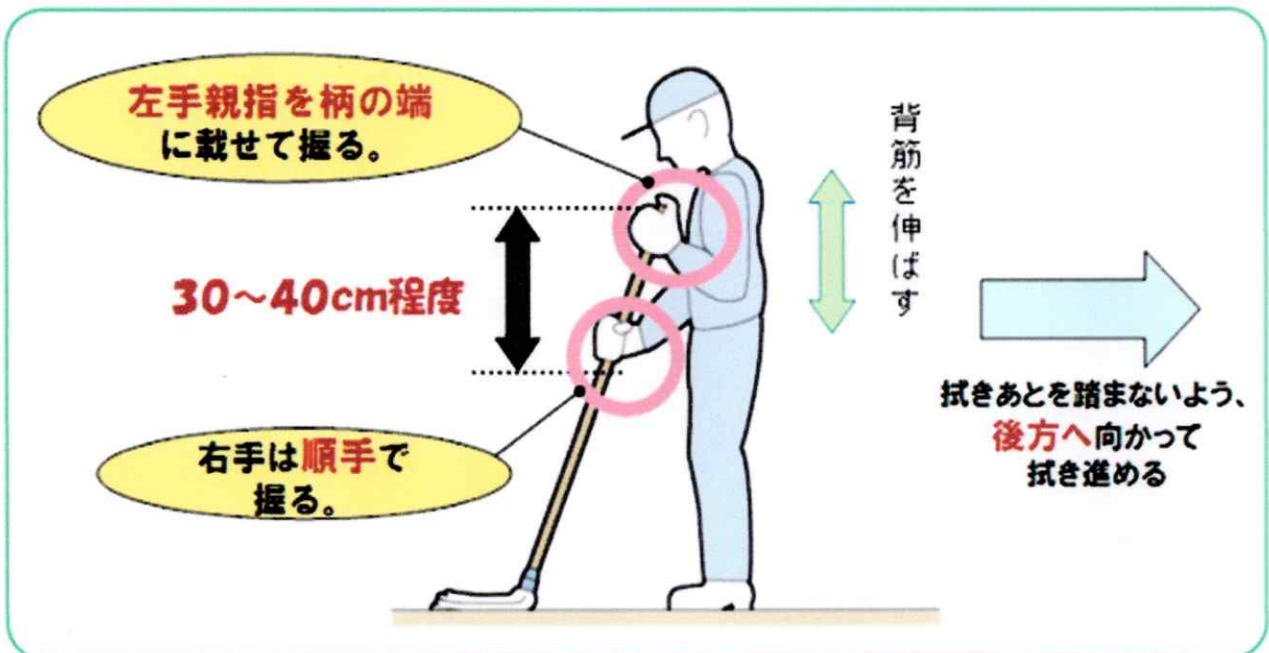


左手親指は柄の先端に



左手から右手の間隔は
30cm~40cm程度

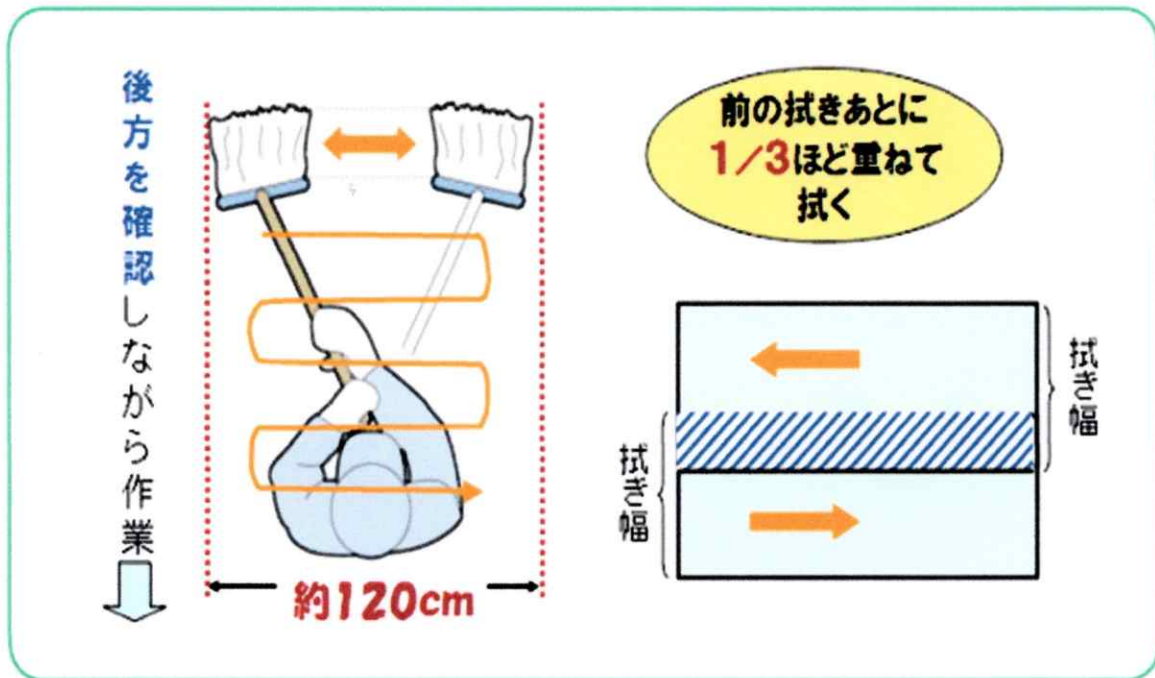
水拭きモップの持ち方



⑤ モップ(ラーグ) の使い方

水拭きモップの使い方

水拭きモップによる拭き掃除は、拭きあとが一直線になるように、**モップ糸を左右**に動かし、**後退**しながら拭き進めます。



⑤ モップ(ラーグ) の洗い方



ポイント

SKにてモップを洗浄します。
粉石けんを使用する場合は、ペットボトルキャップ1杯 (5ml)程が適量です。
粉石けんの使い過ぎは、濯ぎに時間を要します。洗剤を多く使えば良い訳ではありません。適量を把握しましょう。
また、漂白剤の使い過ぎ・つけすぎはモップの房の劣化を早めます。
30分~40分で十分です。